

GC GRAND FESTIVAL 2019

10.19. SAT

supported by
SPORT × ART
SHINTOYOSU



入場
無料

豊洲PIT ステージ 15:00 OPEN / 16:00 START ※別途ドリンク代必要
渡き知らズオーケストラ/七尾旅人
向井秀徳アコースティック&エレクトリック
しょぎょーむじょーブラザーズ
Open Air ステージ 11:30 OPEN / 12:00 START (芝生広場)
佐藤翔/飯田華那&牧田悠有/Mr.フレイム



Tokyo Tokyo
FESTIVAL

jiba

beyond
2020
同じステージで。

| 協賛 |

ITOKI

NTT DATA
Trusted Global Innovator

Koyama
Driving School

JTB
感動のそばに、いつも。

Dai-ido
大同生命

TOYOTA

日本工学院八王子専門学校

JP 日本郵政グループ

FOUR SEEDS
CORPORATION

Frontier
INTERNATIONAL



YUASA M&B



医療法人 和楽会

日本電信電話株式会社

— 主催 —

GCグランドフェスティバル実行委員会/NPO法人日本バリアフリー協会

— オフィシャルスタッフ —
日本工学院八王子専門学校

GC GRAND FESTIVAL 2019

出演アーティスト

渋さ知らズオーケストラ



1989年9月、不破大輔を中心に第一回目のライヴを行う。フリージャズをベースにした大所帯バンドだが、オーケストラ編成だけでなく、中編成や小編成でも活動する。芝居の音楽性で奏が由差点の一つとなったこともあり、前劇の感覚が強い。演奏にはジャズ、ロック、フォーク、歌謡曲など様々な要素が混在し、ジャンル分けを拒む音樂である。ステージはミュージシャン、舞踏家、ダンサー、パフォーマー、映像などによって構成され、同時に多発的な「イベント」が連続し、観客を熱狂させていくことから、祝祭的なバンドと評される。FUJI ROCK FESTIVAL (H)、SUMMER SONIC (H)、GLASTONBURY FESTIVALS (英)、MOERS FESTIVAL (独)、ROCCELLA (伊)、NANTES (仏)、QUEBEC (加)をはじめとする、国内外の大型フェスティバルで高い評価を受け数度の長期ヨーロッパツアーを行う。また、「天幕洪泄(天漠)」と呼び、自ら巨大テントを建てての公演も開催している。これは渋さ知らズがバンドであるとともに、「場」であることを示しており、芸能のラディカルズムを意識したものである。

豊洲PIT ステージ 15:00 OPEN / 16:00 START

向井秀徳アコースティック&エレクトリック



1973年生まれ、佐賀県出身。1995年、NUMBER GIRL結成。99年、「透明少女」でメジャー・デビュー。2002年解散後、ZAZEN BOYSを結成。自身の持つスタジオ「MATSURI STUDIO」を拠点に、国内外で精力的にライブを行い、現在まで5枚のアルバムをリリースしている。また、向井秀徳アコースティック&エレクトリックとしても活動中。2009年、映画『少年メリケンサック』の音楽制作を手がけ、第33回日本アカデミー賞優秀音楽賞受賞。2010年、LEO今井と共にKIMONOSを結成。2012年、ZAZEN BOYS 5thアルバム『すとーりーず』リリース。今作品は、ミュージック・マガジン「ベストアルバム2012 ロック(日本)部門」にて1位に選出された。著書に『厚岸のおかず』『三栖一明』 www.mukaishutoku.com

GCグランドフェスティバルとは
ロック、ポップスを中心とした著名アーティストによる音楽イベント。
音楽の楽しさを皆さんにお届けする、日本初の障がい者が主催する
エンターテインメント事業です。

GC
同じステージで。

チケットぴあにて発券中

豊洲PITステージのチケットに関するお問合せ ADN STATE 050-3532-5600 (平日12:00-17:00)
車いすエリア指定は、車いす、着席が必要な方、ベビーカーのお客様のエリアとなります。
入場される方全員にチケットが必要となります。チケットぴあ (<http://t.pia.jp> / Pコード165-007)

七尾旅人



'79生まれのシンガーソングライター。「98のデビュー以来これまで『911fantasia』『リトルメロディ』『兵士A』などの作品をリリースし『Rollin' Rollin'』『サーカスナイト』などがスマッシュヒット。唯一無二のライブパフォーマンスで長く思いに残るステージを生み出し続けている。即興演奏家としても、全共演者と立て続けに即興対決を行う「百人組手」など特異なオーガナイズを行いオルタナティブ・シーンに地殻変動を与え続ける。その他、ビートボクサー、聖歌隊、動物や昆虫を含むワーカーリストのみのプロジェクトなど、独創的なアプローチで歌を追求する。開発に携わって来た配信システムDIYSTARSを使って【DIY HEARTS東日本大震災義援金募集プロジェクト】や、世界中の貧困地域、紛争地域から作品を募り流通網路を開く【DIY WORLD】を開設。2018年12月にニューアルバム『Stray Dogs』をリリース。

Open Air (芝生広場) ステージ 11:30 OPEN / 12:00 START

Open Airステージ(芝生広場)はチケット無し(無料)で観覧可

芝生広場は豊洲PITに隣接する野外の会場です。

しょぎょーむじょーブラザーズ



ダンス、アクロバット、コメディ、全てにおいて緻密に計算された間で繰り出される総合エンターテインメントショー。前半は笑いありの圧巻ブレイクダンス! 後半は息を飲む無重力アクロバット。ドイツのパフォーマンス大会でも2年連続最優秀賞受賞した彼らのパフォーマンスは見逃せない!

口石和人



1968年3月生まれ。現在51歳。中学2年生の頃に近所のレコード屋で5000のフォークギターを買いつきから音楽にのめり込む。高校生の頃にはバンドを組みライヴハウス等で歌いそのまま社会人になり仕事をしながらライヴハウス、酒場等を全国展開で廻る。2008年、転落事故により脊椎を損傷して車椅子生活を余儀なくされるもしつとく歌い続ける。2016年、海賊になり敗血症を患うも、またまたしつとく歌い続け、2018年、15周年ゴールドコンサートにてグランプリを獲得、現在に至る。不屈の精神を持つ男、口石和人。宜しくお願い致します。

佐藤翔



2002年生まれ17歳。先天性縦内障のため生まれつき視力は光覚のみ。幼少より楽器がおもちゃとなり楽しんでいた。4才よりピアノを習いドラムは6歳より習う。数々のコンクールや、第1回ゴールドコンサート本戦でグランプリを獲得するなど賞を多数受賞。マルチプレイヤーに活躍するミュージシャンを目指し、みんなが笑顔になるよう毎日笑顔で夢に向かって進んでいる。

飯田華那 & 牧田悠有



書道家、毎日書道展 毎日賞受賞。日本のみならず、ニューヨーク国連ビル、イタリア、ミラノでの個展やデモストレーション多数。四條畷世界大会、各全国大会では上位入賞。現在、四條畷学園短期大学と演劇活動を両立しながらさまざまな地域活動に自ら意欲的に参加し各イベントに出演している。

Mr.フレイム



マジシャンフレイム 幼少の頃からマジックに興味を持ち始め、プロとしてからはオリジナルマジックを次々と開発。炎を操るマジックはもちろん、本格カードマジックや、まるで超能力のようなガチのマジックは必見。ルービックキューブも見物。オスカルはなきんしー、マツコと有吉のかりそめ天国、ハナタカ優越感、ミヤネ屋などテレビ多数出演。

アシstant マジシャンとまと
明るくキュートな笑顔で観客のハートを掴んで人気急上昇!
マジシャンとまとのパフォーマンスは不思議なだけじゃありません。目の前で見ても大勢のお客様の前で
も心を和ませてくれます♪